

<申請書（様式（甲））の記載例（許可申請書（協議書）各条共通）>

様式（甲）

許 可 申 請 書
協 議 書

（ 文 書 番 号 ）
平成 年 月 日

青森県知事 殿

申請者：郵便番号
住所
氏名
電話番号

別紙のとおり河川法第25条の許可を申請します。

別紙のとおり河川法第25条に関し、同法第95条の規定に基づき協議します。

印

国等の場合

関連する根拠条文をすべて記載すること。

国等の場合（「協議」）

備 考

- 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。

<法25条の記載例>

様式(乙の3)

(河川の産出物の採取)		
1 河川の名称	〇〇川水系 〇〇川	水系名及び河川名を明記すること。
2 採取の目的	販売のため	販売用、自家用等の目的を明記すること。
3 採取の場所及び採取に係る土地の面積	自：〇〇郡〇〇町大字〇〇字〇〇〇番地先 至：〇〇郡〇〇町大字〇〇字〇〇〇番地先 土地の面積 〇〇m ²	地番又は地先まで明記すること。
4 河川の算出物の種類及び数量	砂 〇〇m ³	面積計算はm ² を単位とし、原則として三斜法により小数点第3位まで求積計算し、合計面積は小数点以下第3位を切捨てて記載すること。
5 採取の方法	機械による採取 サンドポンプ船 〇台	砂、砂利、玉石、切込砂利及び土砂については「m ³ 」で、転石については「個」で、切石については「切」で、かやについては「束」で、竹木及び埋もれ木については「m ³ 」で数量を記入すること。
6 採取の期間	平成〇年〇月〇日から〇年〇月〇日まで	

備考

- 1 土石の採取にあつては、次のとおりとすること。
 - (1) 「河川産出物の種類及び数量」については、砂、砂利、玉石その他の土石の種類ごとに、その数量を記載すること。
 - (2) 「採取の方法」については、機械堀り又は手掘りの別を記載するとともに、機械堀りにあつては、その機械の種類、能力及び数並びに採取に係る掘削又は切土の深さを記載すること。
- 2 「採取の方法」については、採取した河川の産出物の搬出の方法及び経路を付記すること。
- 3 許可を受けた事項の変更の許可にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。